

〈第9回〉 高校生のための教職説明会 [R6.11.11(月)]

11月11日(月) 15:40~17:00、大会議室にてわたしのみらいゼミ「高校生のための教職説明会」を実施し、8名の生徒が参加しました。香川県教育委員会より管理主事1名と、池田小学校で6年生の担任をされている現役の先生1名(田中遥先生・小豆島高校卒)にお越しいただき、教職の現状についての説明をしていただきました。県教委からは、教員にこの春採用されたばかりの先生方に聞いたアンケート結果などを用いながら、香川県の教員を取り巻く環境についての説明を聞き、香川県はまだ恵まれている方だとの認識を持ちました。また、「小学校教諭のリアルな一日」の話では、時には1日6コマ休みなしの日もある現状などを伺ったり、大変なことややりがいを感じる場面など、詳しい話も聞くことができ、参加した生徒たちは有意義な時間を過ごせたようです。

ゼミの最後には、参加生徒から「少子化が与える教員配置への影響」や、「授業を進める中で、理解が追い付いていない児童にはどのように対応するのか」といった、非常に具体的な質問も出るなど、意識の高い時間となりました。今日参加してくれた生徒がいつの日か教壇に立ってくれることを楽しみにしたいと思います。



↑ 県教委の方の話を聞く様子



↑ お礼の言葉を述べる参加生徒

生徒の感想(振り返りシートより抜粋)

- ・本当に小学校の先生になったら、子ども一人ひとりにしっかり向き合っていくことが大事だと思ったので、それができるように頑張っていきたい。
- ・今日の話聞いて、今は中学校の教員を目指しているけれど、これからたくさん悩んで、自分の将来を決めていきたいと思いました。
- ・一番印象に残ったのは、休み時間でもずっと生徒の行動を見守っていて、積極的にプラスな声かけをしているということです。自分が何気なく過ごせていたのも全部、先生たちがいたからこそなんだと実感することができました。

次回の「わたしのみらいゼミ」は??

「この島に住みたい!」~人気の移住先の理由と魅力を知ろう!~

by しまのみらいプロジェクト R6.12.9(月)

小豆地域は、全国の中でも移住先として人気のエリアで、毎年500人弱(人口の約2%)の方が島で新しい生活をスタートさせています。なぜこんなに注目されるのか、その秘密を探りながら、島の未来を考えてみましょう!

(申込先: 中野先生・中石先生)